

標的型攻撃メール予防訓練サービス (会員様無料)のご案内



被害が拡大しつつある「標的型攻撃メール」。
被害者であるはずの、あなたの会社が時として
加害者になることも。

日本電信電話ユーザ協会では 会員様を対象に無料 で「標的型攻撃メール
予防訓練サービス」を提供しています。(1会員様最大10メールアドレスまで)
自社の実態を把握するとともに、セキュリティ意識を向上させ、対応力を高め
ていきませんか。この機会にぜひご活用ください

前年度本サービスに参加された企業の63.6% (14/22)、参加アドレスの13.7% (26/190) が開封。
開封があった事業所様からは「社員教育の必要性を痛感した」、開封がなかった事業所からは「今までの社
員教育の検証ができた」、との感想をいただきました。

①広島支部ホームページ <http://www.pijtua.or.jp/hiroshima>
の最新情報「標的型攻撃メール予防訓練サービス」を開き、



ボタンよりご応募

- ・参加希望日覧には、お申し込み日をご記入ください。
- ・参加者氏名(1)には申込み責任者をご記入ください。
また、参加者氏名(2)～(5)は記入不要です。
- ・会員番号覧は記入不要です。

②受付後、対象者のメールアドレスを連絡いただくお申込専用 フォーマット等をメールにて
お送りいたします。

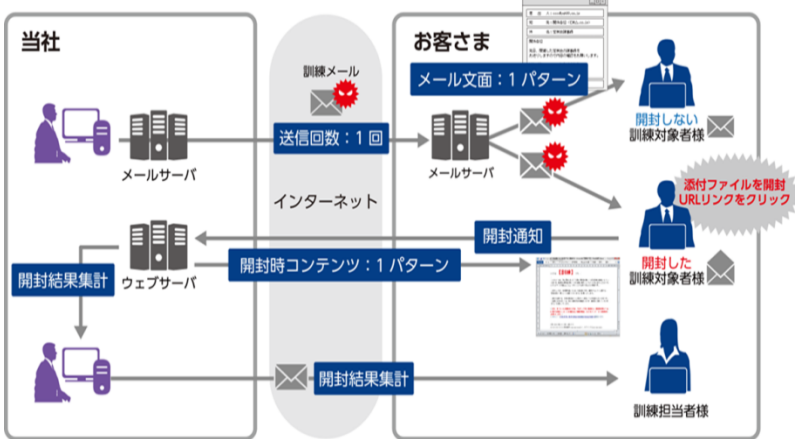
◆1会員様10アドレスまでとさせていただきます。

③予告無しに体験メールを送信

④教育コンテンツ(web学習)を参加者全員にご提供

⑤訓練結果のご報告と訓練終了認定証を申込責任者の方に 郵送

◆平成30年度の受付は
毎月を予定しています。
添付ファイル方式に加えURLリンク方式も追加する予定です。



お申込みはweb受付のみとしていますので、
広島支部ホームページから直接お申込みください。
<http://www.pijtua.or.jp/hiroshima/>

お問い合わせは
日本電信電話ユーザ協会 広島支部
電話082-226-2795

標的型攻撃メールの被害者とならないために

- 「不審なメールは開かない」ことの社内徹底
- UTM等による自社セキュリティ対策の強化
- 万が一のデータ消失に備え、重要なデータを「NAS (Network Attached Storage) 」
「クラウド」等に分散保管